

令和5年度
事業報告書

令和6年5月

公益財団法人 秋田県ふるさと定住機構

目 次

1	Aターン・就職促進事業	1
2	若年者地域連携事業	9
3	キャリア応援事業	12
4	出稼ぎ者支援事業	15

1 Aターン・就職促進事業

決算額 45,562千円
(うち県委託費7,973千円)

県内企業へのAターン就職の促進を図るとともに、Aターン後の職場定着を支援するため、Aターン希望者登録の促進、県内企業と登録者双方に対する迅速・的確な情報とマッチング機会の提供、効果的な広報活動、相談対応を行うなど、積極的な事業展開に努めた。

(1) Aターン就職希望者登録の促進

Aターンフェアや相談会等の開催、市町村広報、情報誌等を通じて広く登録制度の周知・登録を呼びかけ、新規登録者の増加を図った。

(単位；人)

区 分	2年度 実績	3年度 実績	4年度 実績	5年度 実績
新規登録者数	823	870	671	572
年度末登録者数	1,885	2,317	2,350	2,450
Aターン者数	1,120	1,183	1,084	1,135
うち登録者	416	448	463	450
登録企業数	469	577	675	772

(2) 面接機会等の提供・確保

Aターンフェア（企業面談会、市町村・各種業界団体等面談、セミナー、適職診断、就活相談、移住相談、学生相談、）を、対面方式で秋田2回、東京3回開催するほか、オンライン方式で3回開催した。

①対面方式

Aターンフェア実施区分	規 模	開 催 時 期	開 催 地
機構・国・県主催	85社	7月 1日	東京 産業貿易センター
機構・国・県・秋田市主催	99社	8月12日	秋田 テルサ
機構・国・県主催	68社	10月22日	東京 産業貿易センター
機構・国・県・秋田市主催	76社	12月30日	ANA クラウンプラザホテル
機構・国・県主催	69社	2月 3日	東京 産業貿易センター

※ Aターンフェアと県主催の移住・就業フェアを一体化して、「あきたまるごとAターンフェア」として開催

5年度フェア開催状況

7月 1日	東京	東京都立産業貿易センター浜松町館
企業数	85社	(79ブース)
来場者	154人	
延面談	141件	1ブース1.8件
相談等	180件	
市町村・団体	27	
相談コーナー	4	Aターン、移住、学生就活、職業適性診断
8月12日	秋田	秋田テルサ
企業数	99社	(94ブース)
来場者	158人	
延面談	301件	1ブース3.2件
相談等	86件	
市町村・団体	16	
相談コーナー	5	Aターン、移住、学生就活、ハローワーク、職業適性診断
10月22日	東京	東京都立産業貿易センター浜松町館
企業数	68社	(62ブース)
来場者	141人	
延面談	173件	1ブース2.8件
相談等	220件	
市町村・団体	32	
相談コーナー	4	Aターン、移住、学生就活、職業適性診断
12月30日	秋田	ANAクラウンプラザホテル秋田
企業数	76社	(69ブース)
来場者	212人	
延面談	365件	1ブース5.3件
相談等	100件	
市町村・団体	16	
相談コーナー	5	Aターン、移住、学生就活、ハローワーク、職業適性診断
2月 3日	東京	東京都立産業貿易センター浜松町館
企業数	69社	(63ブース)
来場者	133人	
延面談	186件	1ブース2.9件
相談等	185件	
市町村・団体	29	
相談コーナー	4	Aターン、移住、学生就活、職業適性診断

5年度計（オンライン含む）	
企業数	443社
来場者	809人
延面談	1,166件
相談等	771件
市町村・団体	120
相談コーナー	22

②オンライン方式

求人職種ごとに分けて3回開催

・日程

6月 1日～ 3日 IT系エンジニア

6月 8日～10日 事務職

6月15日～17日 製造系エンジニア

・出展企業 46社

・面談数 11件

過去の開催状況

時 期	地域	会 場	企業数	来場者	延面談	相談等
元年度						
7月28日	東京	ヒューリックホール	54社	141人	250件	163件
8月12日	秋田	アルヴェ	50社	315人	459件	251件
9月23日	仙台	ホール松栄	49社	54人	140件	88件
10月27日	東京	ヒューリックホール	55社	121人	268件	199件
12月30日	秋田	アルヴェ	62社	550人	596件	280件
2月9日	東京	ヒューリックホール	57社	123人	255件	250件
計			327社	1,304人	1,968人	1,231件
2年度						
6月14日	東京	ヒューリックホール	中止			
8月12日	秋田	アルヴェ	中止			
9月27日	仙台	ホール松栄	中止			
10月25日	東京	ヒューリックホール	中止			
11月15日		オンライン	81社	56人	94件	—
12月30日	秋田	ビューホテル	中止			
1月17日		オンライン	53社	74人	131件	10件
2月7日	東京	ヒューリックホール	中止			
計			134社	130人	225件	10件
3年度						
6月27日		オンライン	81社	56人	113件	6件
8月12日	秋田	アルヴェ	中止			
9月26日		オンライン	85社	73人	125件	12件
10月24日		オンライン	58社	42人	33件	36件
12月30日	秋田	ANA クラウン	74社	216人	425件	80件
同時開催		オンライン	47社	22人	22件	8件
2月13日	東京	産業貿易センター	中止			
計			345社	409人	718件	142件
4年度						
7月3日	東京	産業貿易センター	66社	82人	148件	97件
8月12日	秋田	アルヴェ	66社	119人	215件	75件
9月25日		オンライン	56社	31人	43件	23件
10月30日	東京	産業貿易センター	58社	229人	195件	253件
12月30日	秋田	アルヴェ	100社	115人	231件	86件
2月12日	東京	産業貿易センター	74社	200人	180件	206件
計			420社	776人	1,012件	740件

フェア出展企業等に対するガイダンスの実施

- ・ 6月14日 93人（オンライン）
- ・ 7月19・20日 96人（オンライン）
- ・ 10月 3日 85人（オンライン）
- ・ 12月 6日 72人（オンライン）
- ・ 1月11日 42人（オンライン）

(3) Aターン企業面接交通費等の助成

①既卒Aターン登録者への支援

秋田県内で県内企業との面接に係る交通費の一部を助成することにより、面接機会の増加に努めた。

区 分	2年度	3年度	4年度	5年度
面接者への助成	8	20	29	30
うち就職者	2	14	19	16

②Aターン登録学生への支援

Aターンプラザの学生就活サポーターとの連携により、学生登録の促進
 ・就職相談を強化するとともに、Aターン登録学生(県外学生)が県内企業と県内で面接をした場合、クオカード5千円を進呈することにより、県内企業へのAターン新卒者採用機会の増加に努めた。

区 分	2年度	3年度	4年度	5年度
県外Aターン登録学生	222	294	282	275
卒業年次	63	95	92	92
卒業年次以外	159	199	190	183
面接者への助成	0	6	8	3
うち就職者	0	0	1	0

(4) 広報活動の実施

①秋田魁新報を始めとした各新聞や民放TV、県・市町村広報誌など各種媒体を利用して、Aターン就職促進PR活動の実施

②Aターン・就職情報誌「あきた日和」を発行し、Aターン登録者に配布するとともに、関係機関等への配布掲示によるPR活動の実施

7,500部×3回発行

- ③県内の商工団体や業界・企業に対するAターン制度の普及・登録促進
- ④市町村における就職面談会等へ出展し、Aターン登録等PR活動を実施
- ⑤登録市町村・団体からの「ナビ」を活用した情報発信の促進
- ⑥あきた就職ナビへの関係機関リンク拡大強化による幅広い情報提供

○あきた就職ナビPR

- ・新聞広告 5月2日、6月5日、7月2日、9月10日、10月9日
11月6日、12月3日、1月4日、2月5日、3月12日
魁新報（情報プラザ欄）【5月～3月 計10回】

- ・チラシリニューアル版

作成数 県内企業用 5,000部
Aターン希望者用 10,000部
配布先 県内ハローワーク、県（各振興局・県外事務所含む）
秋田銀行、北都銀行、美彩館 等 231カ所

○フェアPR

- ・新聞広告 6月4日、6月19日 魁新報（テレビ欄）〔県実施〕
6月17日 魁新報（一面企画広告）
7月23日、7月25日、7月31日、8月6日、8月8日
魁新報（情報プラザ欄）
8月17日 魁新報（テレビ欄）
10月14日 魁新報（一面企画広告）
12月12日、12月17日、12月19日、12月24日
12月26日 魁新報（情報プラザ欄）

- ・テレビCM 15秒ランダムスポット

6月8日～7月1日 ABS15本、AAB25本
パブリシティ30秒 各社1回
7月20日～8月12日 ABS20本、AAB20本、AKT22本
追加ABS27本
パブリシティ30秒 各社1回
10月5日～22日 ABS20本、AAB20本
パブリシティ30秒 各社1回
追加ABS31本
12月7日～30日 ABS20本、AAB20本、AKT22本
追加AAB15本
1月11日～2月3日 ABS20本、AAB20本
パブリシティ30秒 各社1回
追加AAB15本

- ・PRチラシ 登録者、県内ハローワーク、市町村等関係団体、
秋田銀行・北都銀行全支店 に配布
(県外大学、県内大学・短大・専門学校にはメール配信)

6月 7, 000枚 7月 7, 000枚
9月 7, 000枚 12月 7, 000枚
1月 7, 000枚

- ・その他 PRティッシュ配布

8月10日 秋田空港 8月11日秋田駅
12月29日 秋田空港、秋田駅
12月14日～29日 秋田中央交通高速バス配置
情報誌「OTTO」2023夏号広告掲載
情報誌「OTTO」2023冬号広告掲載

- ・マスコミ報道 12月30日 NHK ニュースこまち
12月31日 AAB トレタテ!

- ・広報 Aターンフェア紹介記事掲載

秋田市 6月16日号、8月4日号
由利本荘市 6月15日号、8月1日号、10月15日号、
12月15日号、1月15日号

○あきた日和発行

登録企業、登録者、県内市町村、関係団体、
秋田銀行・北都銀行全支店に配布掲示

7月20日 7, 500部 12月7日 7, 500部
3月28日 7, 500部

○その他

5月17日 雄勝地域人材確保情報交換会 ナビの説明・周知 30社
6月27日 潟上市合同就職面接会 ナビの説明・周知 7社
7月13日～31日 県内大学・専門校等訪問 フェアの周知 10校
8月12日 横手市合同就職面接会 ナビの説明・周知 10社
8月31日～9月1日 首都圏大学キャリアセンター担当者との
情報交換会に出席 周知への協力依頼16大学
東北工業大、東北福祉大、職能大を訪問
12月4日～8日 県内大学・専門校等訪問 フェアの周知 9校
1月29日 大館地区企業説明会 ナビの説明・周知 6社
2月 6日 北秋田地区企業説明会 ナビの説明・周知 8社
2月14日 能代山本地域企業ガイダンス ナビの説明・周知 7社

(5) 職場等定着支援 (秋田県委託事業)

県内企業の人材確保及び活性化には、Aターン(移住・起業含む)者等の県内就職はもとより、就職後の定着が重要な要素であることから、事前事後の相談対応により、定着にむけた支援を行った。

- ①機構内に専任職員(正職員1名、任期付1名)を配置
- ②相談ブースを設置
- ③県移住定住促進課が運営する移住システムを活用し記録・情報提供
※あきた就職ナビを併用した就職支援
- ④Aターン(移住・起業)後の訪問等による相談活動の実施

(単位;人)

区 分		2年度 実績	3年度 実績	4年度 実績	5年度 実績
移住シ ステム	新規登録者数	645	820	883	784
	年・月度末登録者数	3,789	4,609	5,492	6,276
移住完了確認世帯・人数		303世帯	349世帯	412世帯	482世帯
		576	669	725	834
相談対応		1,188	1,548	2,015	2,234
ふるさと定住機構		933	1,038	1,197	1,392
Aターンサポートセンター		255	510	818	842

○ 市町村Aターン・移住情報交換会

- ・ 7月10日 県北1回目
参加者：大館市、北秋田市、三種町、八峰町、
県移住・定住促進課、Aターンプラザ
内 容：体験ツアーの運営、移住者の把握方法、地域間連携 ほか
- ・ 7月12日 県央1回目
参加者：にかほ市、大潟村、県移住・定住促進課、Aターンプラザ
内 容：体験ツアーの運営、体験住宅の活用、移住相談の傾向 ほか
- ・ 7月14日 県南1回目
参加者：横手市、湯沢市、羽後町、県移住・定住促進課、Aターンプラザ
内 容：独自の取組、支援制度の活用状況、地域間連携 ほか
- ・ 11月13日 県南2回目
参加者：湯沢市、羽後町、県移住・定住促進課、県コアベース
内 容：Aターンフェア所感、相談対応実情、移住後フォロー ほか
- ・ 3月11日 (追加開催分)
参加者：羽後町
内 容：年度の振り返り、次年度に向けた取組、移住者交流会 ほか

2 若年者地域連携事業（秋田労働局委託事業）

決算額 27,242千円

コミュニケーション能力や職業に対する意欲が十分でないなどの問題を抱える若年者等に対し、職業意識や社会適応能力の啓発と向上を促すとともに、職業指導や就職準備について支援を行い、ハローワーク業務との相互補完や関係機関との連携を図りながら、一人でも多くの若年者の就職支援及び若年者の職場定着に繋がるような企業の取組を促すための支援を実施した。

（1）若年者の採用拡大のための広報及び啓発等

- ・WEB広告、ホームページ、広報誌、メールマガジン等による広報及び啓発
- ・ポスター、リーフレット等による広報及び啓発
- ・ホームページ内の「就活チャンネル(動画)」等の支援バナーによる支援内容の周知
- ・「ユースユール認定企業」事業の周知・広報 他

・ 広報用ポスターのリニューアル版

作成数 B2版 210枚

配布先 大学等、高校、ハローワーク、公民館、市町村等

・ WEB 広告

あきた就職活動支援センターの利用促進を図る

プロモーション 5月1日～6月30日 (Google、Instagram、YouTube)

9月1日～10月31日 (Google、Instagram、YouTube)

12月1日～1月31日 (Google、Instagram、YouTube)

2月1日～3月29日 (Google、Instagram、YouTube)

新聞広告 2回 2月19日、3月19日 (秋田魁新報)

・ リーフレット作成配布

広報用リーフレットのリニューアル版

作成数 A4・三つ折り版 11,800枚

配布先 センター、サテライト、ハローワーク、大学等、高校

・ 就活アシスト通信 Solana ―そらな―、サテライト通信の発行

作成数 A4版 各号856部

発行時期 3カ月に1回

発行数 そらな(70号～73号) 各号641部

サテライト通信(41号～44号) 各号215部

配布先 ハローワーク、コミセン、センター、サテライト

・メールマガジンの発行 「job っちゃお通信」

登録者数 343 (2/26) 発行時期 月2回

発行数 435号 (4/3) ~ 458 (3/25) 計24回

・マスコミ報道された事業

9月13日 職場定着セミナー (管理者等向け) NHKニュースこまち

9月26日 職場定着セミナー (管理職等向け) 秋田さきがけ 4面

12月20日 就活アシスト講座 (求職者向け能代開催) 北羽新報 2面

・新聞等の広報

秋田魁新報「週間情報コーナー」への掲載

各種講座・セミナー等 40回72セミナー

(2) 「就職力」を身につける事業

区 分		5年度計画		5年度実績		
		回数	人 員	回数	人 員	
就 職 対 策 関 係 講 座	就活アシスト講座	一般		38	252	
		学生	40	500	11	425
		一般求職者	学生			
		38回 252人	大学等	11回 425人		
	中央	17回 85人		9回 383人		
	北部	10回 90人		1回 18人		
	南部	11回 77人		1回 24人		
	就職活動支援セミナー (卒業年次)	学生・生徒	25	1,000	28	1,041
		大学1校92人 高校27校949人		合計28校1,041人		
	中央	大学1校92人 高校13校512人				
北部		高校 2校 45人				
南部		高校12校392人				
パソコン・を活用した職業適性診断の実施 (施設内は随時、就職相談会場等での実施)			随時	300	随時	533
うち フェア・相談会等での実施状況						
7月	1日	あきたまるごと A ターンフェア (産業貿易センター)			12人	
8月	12日	あきたまるごと A ターンフェア (秋田テルサ)			34人	
8月	21日	横手市就職面接会・企業説明会 (横手セントラルホテル)			6人	
9月	2日	ふくしのしごと総合フェア in 秋田 (ホテルトホポリタン秋田)			9人	
9月	20日	女性のためのお仕事探しフェスタ (横手交流センター)			6人	
9月	30日	女性のためのお仕事探しフェスタ (イオンモール秋田)			7人	

10月22日あきたまるごとAターンフェア（産業貿易センター）	13人				
12月26日秋田県業界研究会（ANAクラウン秋田）	10人				
12月30日あきたまるごとAターンフェア（ANAクラウン秋田）	23人				
1月5日 大曲仙北地域就職面接会・企業説明会（大仙市）	7人				
1月21日 横手市就職面接会企業説明会（横手セントラルホテル）	8人				
2月3日 あきたまるごとAターンフェア（産業貿易センター）	17人				
3月2日 ふくしのしごと総合フェアin秋田（ホテルポリアン秋田）	4人				
3月12日 秋田県合同就職説明会（ANAクラウン秋田）	5人				
3月13日 秋田県合同就職説明会（ANAクラウン秋田）	13人				
就職準備セミナー （高校1・2年生対象）	生徒	15	800	16	791
中央	高校	8校	636人		
北部	高校	4校	85人		
南部	高校	4校	70人		
就職活動支援コーナーによる支援 （PCによる情報検索、応募書類の作成支援）	通年	2,100	通年	2,798	内44歳以下 1,535
計		4,700		5,840	

(3) 「定着力」を身につける事業

区 分	5年度計画		5年度実績	
	回数	人員	回数	人員
若年者に対する企業説明会・職場見学会の実施(県内大学生等も対象)	15	120	9	102
見学会15社8回 説明会2社1回 計9回 参加者102人		一般求職者6人 大学生3人 専門校74人 高校19人		
新卒就職内定者に対する「新社会人準備講座」の開催 オンライン ・高校を会場に開催 ・大学生等向けは一括開催	5	1,200	5	1,540
計	大学等1回	129人	高校41校	1,411人
中央	大学等1回	129人	高校17校	504人
北部			高校9校	549人
南部			高校15校	358人
職場定着セミナーの開催	2	100	2	100
9月13日 秋田市会場		管理職80人(67社)		
10月12日 湯沢市会場		若年者20人(12社)		
計		1,420		1,742

3 キャリア応援事業（秋田県委託事業）

決算額 30,576千円

就職に関する悩みや課題を抱える全年齢層の求職者に対し、キャリアコンサルティングの機会を提供するとともに、相談者個々人の特性に応じたきめ細やかな支援を実施した。

(1) カウンセリング等施設の運営

秋田県ワンストップサービスセンターとして、

「あきた就職活動支援センター」の運営

中央センター（秋田テルサ3F）	相談員	3名配置
北部サテライト（大館市伊徳3F）	相談員	1名配置
南部サテライト（横手市イオン2F）	相談員	2名配置
計		6名配置

(2) カウンセリング・セミナー等の実施

区 分	5年度計画	5年度実績
個別カウンセリング	4,000人	4,708人
内 新規登録 1,166人（中央537	北部199	南部430）
内 就職者 450人（中央199	北部78	南部173）
内 出張相談会 12回 26人		
就職支援プログラム作成	550人	571人
ジョブカード作成支援	10人	2人
グループカウンセリング テルサ内	6回	6回（14人）
ハローワーク就職支援セミナー 12HW	150回	168回（2,239人）
各種講座等による支援（若年連携共催）	150人	214人（32回）
就活ミニセミナー	13回	12回（49人）
中学高校等でのキャリア教育支援	5回	2回（361人）
内 中学校 0回 0人		
内 高校 2回 361人		
各種事業開催時におけるコンサルティング等の実施（市町村等就職相談会・機構フェア等）	15回	16回（178人）
7月1日 あきたまるごとAターンフェア（東京）	産業貿易センター浜松町館	12人
8月12日 あきたまるごとAターンフェア（秋田）	秋田テルサ	34人
8月21日 横手市就職面接会／企業説明会	横手交流センターY2 ぶらざ	6人
9月2日 ふくしのしごと総合フェア	ホテルトホリタ秋田	9人
9月20日 女性のためのお仕事探しフェスタ	横手交流センターY2 ぶらざ	6人
9月30日 女性のためのお仕事探しフェスタ	イオンモール秋田	7人

10月12日	若手社員向け職場定着セミナー	湯沢ロイヤルホテル	5人
10月22日	あきたまるごとAターンフェア(東京)	産業貿易センター浜松町館	13人
12月26日	秋田県業界研究会	ANAクラウンプラザホテル秋田	10人
12月30日	あきたまるごとAターンフェア(秋田)	ANAクラウンプラザホテル秋田	22人
1月5日	大曲仙北就職面接会/企業説明会	大仙市仙北ふれあい文化センター	7人
1月21日	横手市就職面接会/企業説明会	横手セントラルホテル	8人
2月3日	あきたまるごとAターンフェア(東京)	産業貿易センター浜松町館	17人
3月2日	ふくしのしごと総合フェア	ホテルトロボリタン秋田	4人
3月12日	秋田県合同就職説明会	ANAクラウンプラザホテル秋田	5人
3月13日	秋田県合同就職説明会	ANAクラウンプラザホテル秋田	13人

イベント等PR

- ・ イベントでのチラシ配布

Aターンフェア in 秋田 2回(8月12日、12月30日)

(企業向け職場定着オンライン相談)

- ・ パブリシティ

秋田魁新報「週間情報コーナー」掲載

11回 16件(5月17日～3月6日)

(ミニセミナー、ジョブクラブ、出張相談会)

○出張相談(各ハローワークにて開催)

4月28日(男鹿)2人 5月29日(本荘)3人 6月27日(アトリ)4人

7月28日(男鹿)3人 8月31日(本荘)2人 9月29日(アトリ)2人

10月27日(男鹿)1人 11月28日(本荘)2人 12月19日(アトリ)2人

1月29日(男鹿)1人 2月29日(本荘)3人 3月11日(アトリ)1人

○高齢者向けパソコンセミナー

5月24日(履歴書作成)6人 5月26日(職務経歴書作成)2人

9月6日(履歴書作成)2人 9月8日(職務経歴書作成)3人

1月24日(履歴書作成)4人 1月25日(職務経歴書作成)4人

(3) 職場定着への支援実施

- ①利用者の就職企業定着を支援するためフォローアップ相談等実施
- ②企業からの定着相談等に対するコンサル等実施
- ③企業向けセミナーの実施

12月末実績

○利用者のフォローアップ

- ・利用者への働きかけ：就職決定半年後に手紙・メールを送付 325人
- ・相談件数 1人 延べ 1回
- ・企業向けセミナー（若年者地域連携事業と共同開催）
9月13日 職場定着支援セミナー 秋田テルサ 67社80人
- ・企業へのコンサル 1社 1回

4 出稼者支援事業 【その他の事業（相互扶助事業）】

決算額 4,809千円

秋田県の出稼労働者推計調査によれば、令和5年11月20日現在の本県の出稼者数は120人で、令和3年度より49人減となり、昭和57年度以降減少が続いている。一方、60歳以上の出稼者は87人（72.5%）と最も多く、次いで50歳代が22人（18.3%）と50歳以上が全体の約9割を占めており、就労先での怪我の発生や留守家族等の連絡不足などが懸念されることから、引き続き、出稼者及び留守家族に対する支援が必要である。

このため、令和5年度においても、秋田県の出稼労働者援護事業方針に基づき、秋田県、県内市町村、秋田労働局等と連携協力し、以下の事業を実施した。

（1）出稼に関する情報の収集、提供

- ①市町村出稼相談所を通じ届け出た出稼労働者数の把握
- ②秋田県東京事務所と連携した出稼労働者実態の把握

出稼者数の推移

区 分	30年度	元年度	3年度	5年度
出稼者数	284人	259人	169人	120人
60歳以上	204人	190人	126人	87人
割合	71.8%	73.4%	74.6%	72.5%

※雇用労働政策課調べ（各年とも11月20日現在）

※元年度から隔年調査（2・4年度は調査なし）

（2）傷害総合保険への加入取次

- ①当財団が団体加入している傷害総合保険事業の情報提供
- ②傷害総合保険加入を前提とした、出稼者就労届出の促進のための、市町村広報等による啓発促進

傷害総合保険加入者数の推移

区 分	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
加入者数	205人	162人	143人	123人	106人
加入率	79.2%	—	84.6%	—	88.3%

※2・4年度は出稼者数調査がないため加入率は算定しない

（3）出稼に関する困りごと相談

市町村出稼相談所、秋田県東京事務所と連携した出稼に関する困りごと相談及び傷害総合保険契約会社への照会、取次